

2004年9月9日

### シンジケートローンによる資金調達について

株式会社日立製作所（コード番号：6501 執行役社長：庄山 悦彦）は、株式会社みずほコーポレート銀行をアレンジャー、株式会社UFJ銀行をアレンジャー（副）として、22金融機関との間で総額1,700億円のシンジケートローン契約を締結しました。

当社では、従来より金融情勢に応じ、社債・CP・銀行借入等を中心とした機動的な資金調達を行ってまいりましたが、この度、市場型間接金融であるシンジケートローンによる資金調達を導入することで、調達手段のより一層の多様化を図るものです。資金用途は、本年9月末に期限を迎える第7回転換社債の償還等です。

#### 調達の概要

- |                      |                                |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 調達金額              | 1,700億円                        |
| 2. 借入期間              | 期間5年（800億円）および期間7年（900億円）      |
| 3. アレンジャー<br>兼エージェント | 株式会社みずほコーポレート銀行                |
| 4. アレンジャー（副）         | 株式会社UFJ銀行                      |
| 5. 参加金融機関            | 生命保険相互会社、地方銀行、信託銀行等の<br>22金融機関 |
| 6. 契約締結日             | 2004年9月7日                      |
| 7. 借入実行日             | 2004年9月10日                     |

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---